

保護者の皆様

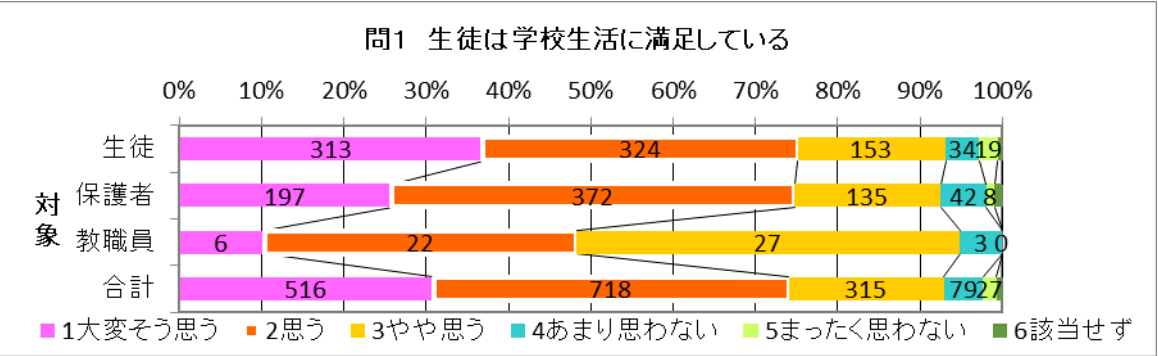
日進市立日進西中学校長
平山 雅之

学校診断アンケート「より魅力ある日進西中学校にするために」の結果について

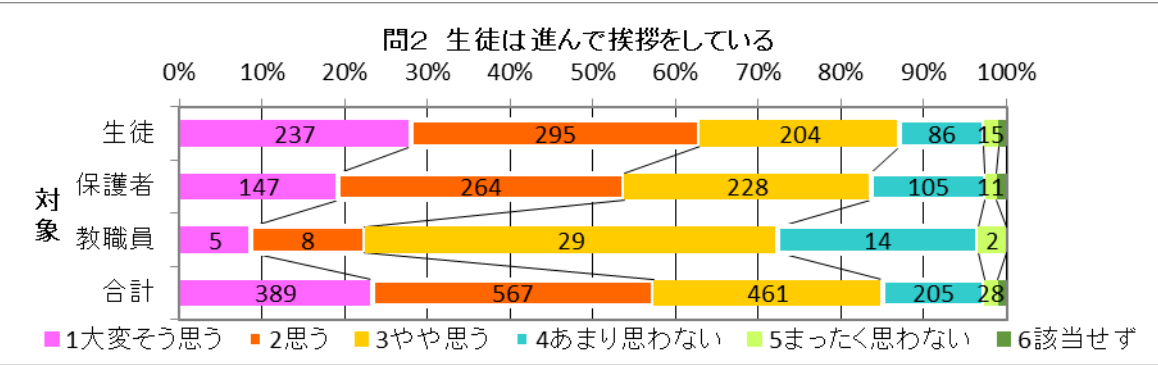
日頃は、本校の教育活動に、ご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。

本校では、1月に学校診断アンケート「より魅力ある日進西中学校にするために」を、生徒・保護者・教職員を対象に実施いたしました。回答数は、生徒851名、保護者767名、教職員58名でした。集計ができましたので、「割合グラフ」の提示と分析をお知らせいたします。この集計結果を受け止め、「より魅力ある学校づくり」を進めてまいります。

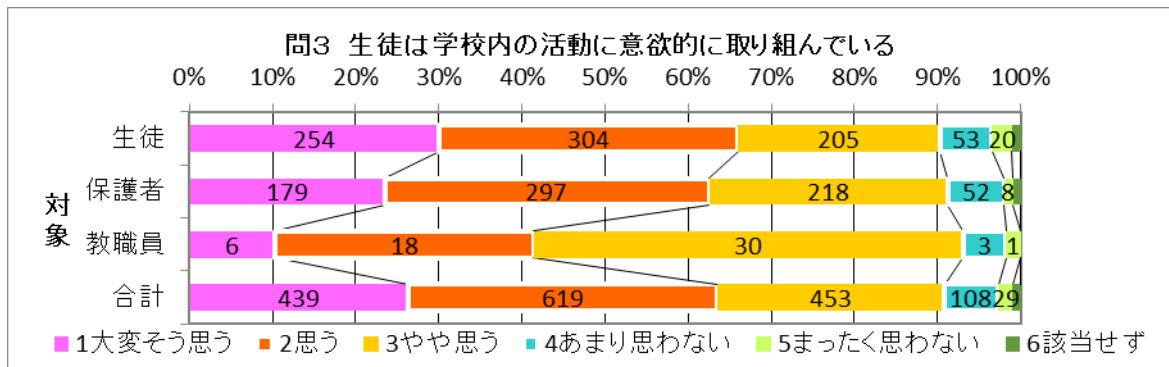
※グラフの中の「数字」は、人数を表しています。それぞれの設問に、「無回答」がありますので、合計人数は一定ではありません。



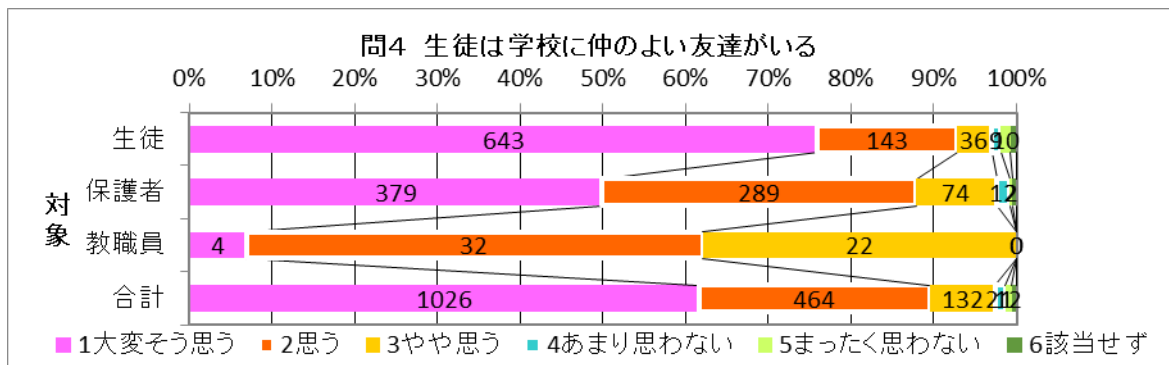
「生徒の学校生活満足度」については、当事者である生徒、それを見守る保護者が高く、教職員はもっと充実させたいと考えていることがうかがえる。今後も、通いたくなる・通わせたい学校づくりに向かって、生徒・保護者の満足度をより高くしていくことを目標としていきたい。



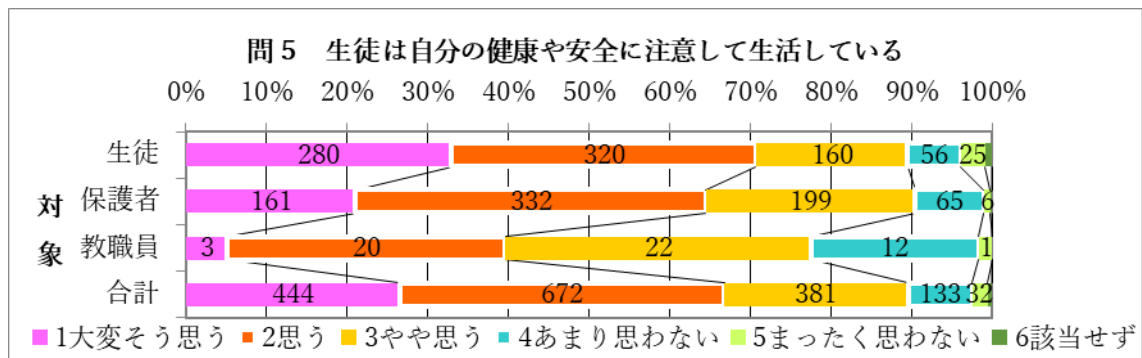
「やや思う」と答えた生徒を含めると、87%の生徒は進んで挨拶ができている。しかし、保護者や教職員は、もっと多くの生徒が進んで挨拶できるとよいと考えている。人と人との関わりにおいて重要な役割を果たす挨拶への意識を高め、進んで挨拶ができる生徒が増えるように働きかけたい。



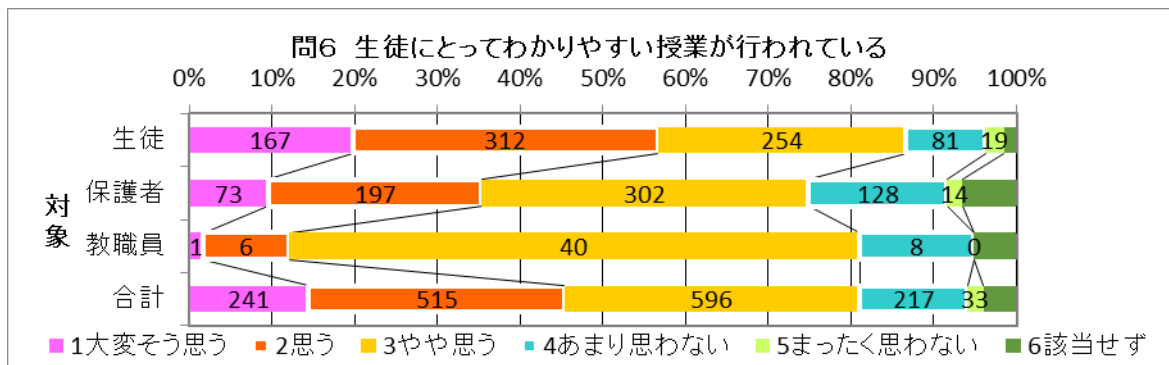
係・委員会活動，当番活動など学校内の活動への意欲は高い。しかし，活動に制限がかかる中，教職員は意欲を引き出しきれなかったと捉えている。今後も，役割への自覚や責任，それを果たしたときの充実感を味わえるように指導・助言を継続していきたい。



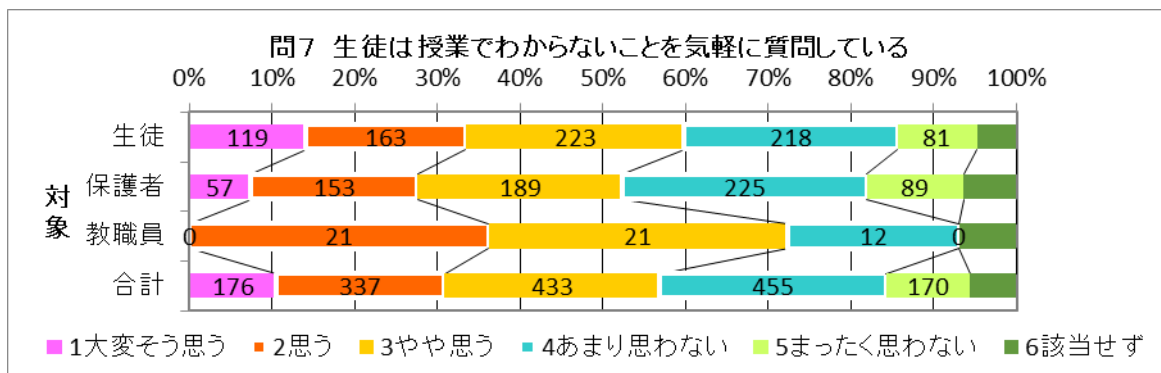
仲のよい友達がいるという自覚をもって生活をしている生徒が多い。しかし，教職員は，互いに認め合い，励まし合って伸びていける関係を構築してほしいと願っている。より一層生徒の人間関係を把握しつつ，生徒が互いにコミュニケーションを深められるような活動を増やしていきたい。



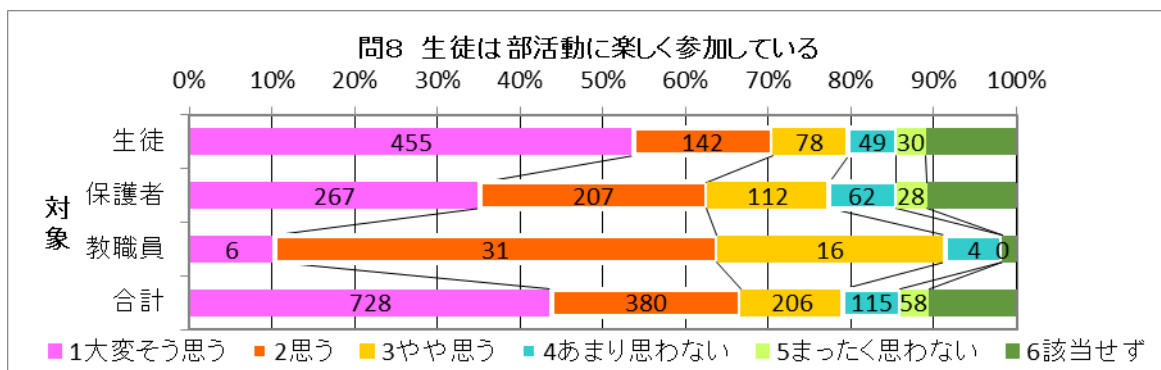
毎月実施しているヘルピータイムへの取り組みも充実し，意識付けをしている。健康についての情報発信や，交通安全の啓発，避難訓練・緊急下校訓練の充実を図りたい。



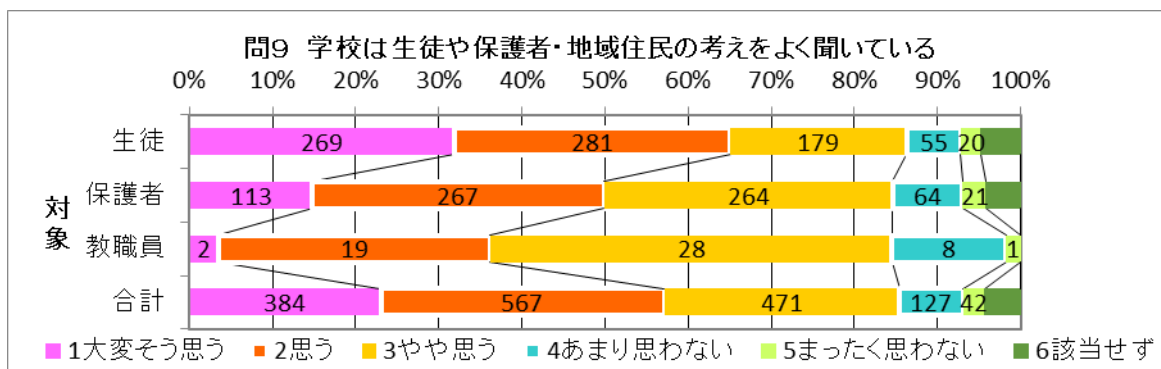
教職員は，授業の自己点検をし，互いの授業を見合っている。助言し合いながら有効な指導方法を工夫し，生徒が学習内容を理解できるように授業を改善していきたい。



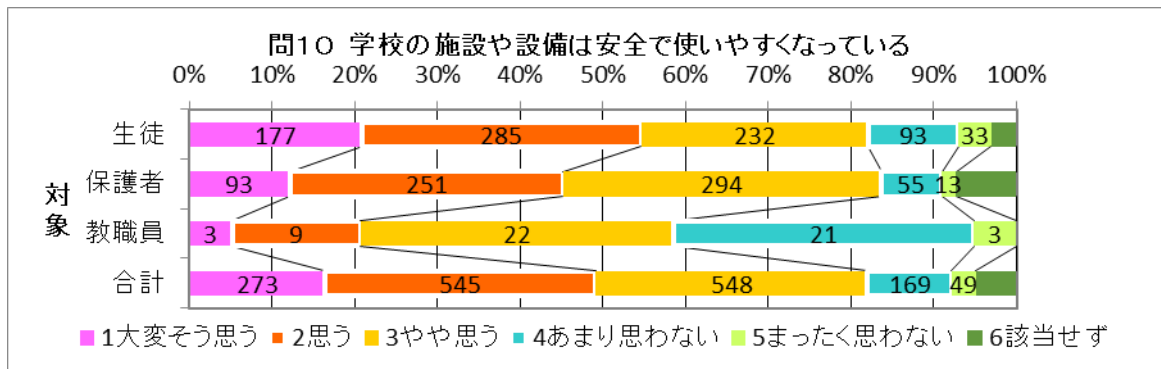
生徒が学習内容を理解できているかを把握できる教職員の力量を高め、生徒が質問しやすい雰囲気や機会を日々の授業でつくり、疑問をすぐに解決できるように改善したい。



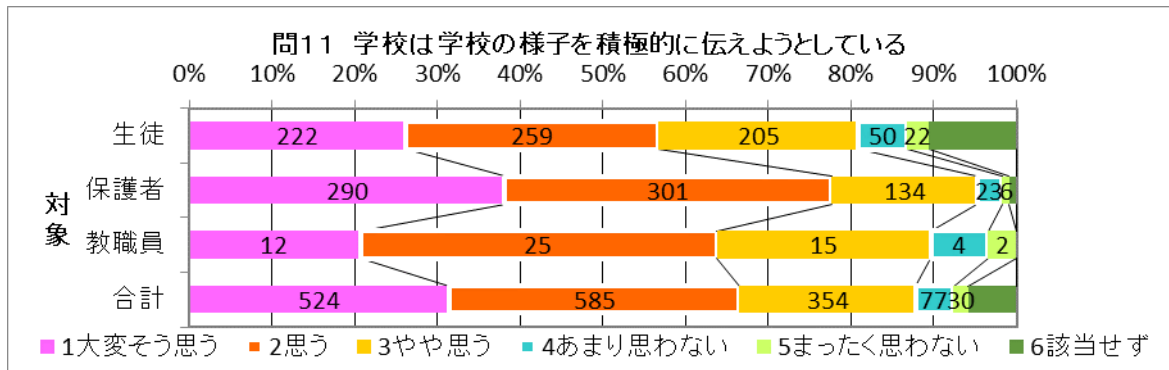
部活動に楽しく参加している生徒の割合はおおむね高い。活動時間や活動内容が制限される中、内容を充実させ、三者ともに楽しいと感じる部活動運営方法を検討していきたい。



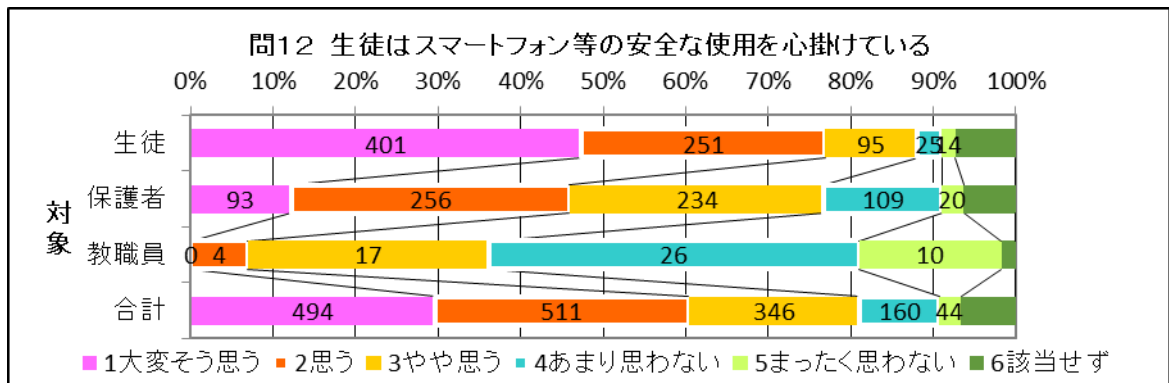
学習用具持ち帰りの負担軽減や酷暑時の体操服登校、地域での活動などを進めてきた。今後も生徒の健やかな成長を願い、家庭や地域と連携して学校運営を進めたい。



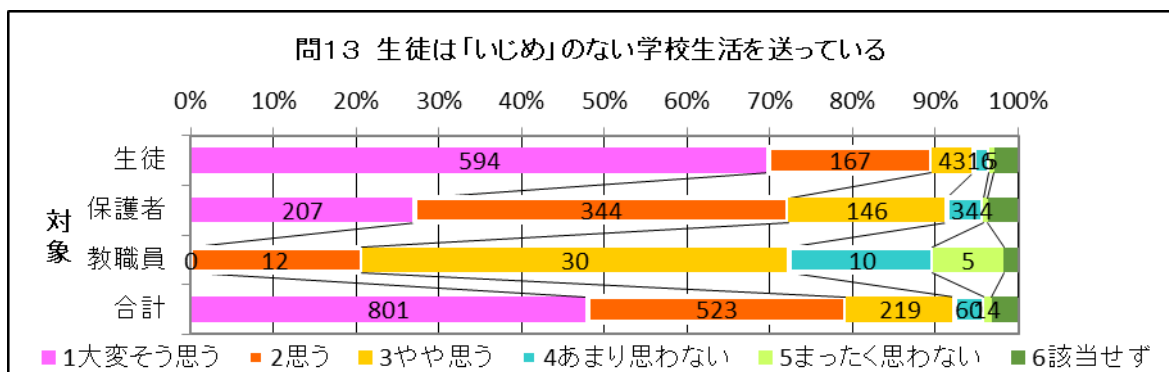
今年度、GIGAのための施設工事、コロナ対策の消毒費用などで予算が切迫する中、細かな修繕を多く進めた。感染予防のための消毒活動は、教職員のみならず保護者の方のご協力も得て行えた。日常の安全点検などを確実に行いつつ、適切に施設工事や設備修繕を行い、生徒にとって安全で快適な学校になるよう努力し、市へも働きかけていきたい。



ホームページやメール配信により、なるべく早く情報を伝えられるように心掛けた。合唱コンクールの動画配信なども地域のご協力を得て実施することができた。これらの結果、昨年度同様、高い評価が得られた。次年度は GIGA の環境設備が整い、より安定した情報公開ができるようになることを期待している。今後も、学校の様子をタイムリーに伝えていきたい。



今年度も、生活安全教室を開いたり、啓発プリントを配付したりして、安全な使用を呼び掛けた。生徒は安全な使用を心掛けようとしている。しかし、SNS などでの悪意ある人にだまされてしまうことや、気付かないうちに個人情報が画像や書き込みなどから広がってしまうことも考えられるので、家庭・学校・地域で更に連携して啓発を進めていきたい。



今年度も年3回、全校生徒を対象に、「教育相談アンケート」を実施した。また、2年生を対象に弁護士による「いじめ予防出張授業」を行った。いじめが起きにくい仲間づくり、いじめに発展しそうな事案の早期把握、いじめの早期発見と組織的な対応に努め、誰もが安心・安全に楽しく学校生活が送れるよう、これからもいじめを許さないという強い意識のもと、気を緩めることなく取り組んでいく。